

大池公園桜まつり開催中

4月10日(日)まで

主な内容

- 新型コロナウイルス感染症に関して。2
- 成年年齢が18歳になります。3
- 市長施政方針。4～9
- 第1回市議会定例会。10～14
- まちかど掲示板。26
- お知らせコーナー。27～39

発行 ■ 東海市役所 (〒476-8601 愛知県東海市中央町二丁目1番地) 毎月1日・15日 編集 ■ 広報課

新指定文化財⑤ (最終回) 聚楽園大仏 ~聚楽園大仏あれこれ編~

令和2年度に市指定文化財建造物となった聚楽園大仏は、完成してから現在まで地域のシンボリック的存在として多くの人に愛されてきました。聚楽園大仏にまつわるさまざまなエピソードを紹介いたします。



白毫が光っていた？

白毫とは、元々仏陀の眉間にある白い毛のことで、白く輝くとされています。聚楽園大仏の白毫は半球形のガラスでできており、かつては内部に電灯が設置されていて夜に点灯していたとされます。文化財指定に先立って行なった調査では、電気配線の跡が見つかっています。



▲白毫近くで見つかった電気配線の跡

建立者の山田才吉は、白毫の明かりを灯台代わりにしようと考えていましたが、夢のお告げで取り止めたとも伝えられています。

灯ろうにも注目！

聚楽園大仏へ行ったら、近くにある大きな灯ろうにも注目してみてください。灯ろうは石製であることがほとんどですが、この灯ろうは服部長七という人物が発明した「長七たたき」という人造石で作られているとされています。かつては名古屋港の護岸工事などに広く用いられていました。

つかの間の日本一の称号？

聚楽園大仏は日本初の鉄筋コンクリート大仏として昭和2年(1927年)に完成し、当時日本最大の鉄筋コンクリート大仏でした。しかし翌年、大分県別府市に高さ24mの別府大仏(現存せず)が完成し、高さ18.79mであった聚楽園大仏は日本一の座を明け渡すことになりました。



▲別府大仏 (出典:「セメント界集報 219号」1930年)

聚楽園大仏にある窓とは？

聚楽園大仏の頭の螺髪の一つはガラスがはめられていて、明かり取りの窓になっています。他にも大仏の両ひじの辺りに一つずつ小さな窓が設けられていて、こちらも内部の明かり取りの役目を果たしています。



東海市生活情報アプリ「東海なび」

イベント情報からごみの収集日まで、東海市の生活情報をお届けします!



iOS



Android



新型コロナウイルス感染症対策の紹介
県では、一人ひとりに合わせた対策をサポートするためLINE公式アカウント「新型コロナウイルス対策パーソナルサポート」による情報提供を行なっています。

新型コロナウィルス

今回の表紙は、大池公園桜まつりです。
光と音の夜桜ライトアップは期間中の午後6時～9時30分に5分ごとに開催され、日中とは一味違った桜を楽しむことができます。
また、日中の桜を芝生広場で楽しむのもお勧めです。
暖かく過ごしやすい季節となりました。ぜひ、散歩しながら桜を楽しんでください。

編集後記